



**FIH OLYMPIC  
QUALIFIER**  
KAKAMIGAHARA 2012

2012 ロンドンオリンピック男女予選大会 【 女子 】

開催日時 4 月 25 日 ( 水 ) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 曇り

【全試合結果】

第1試合 ----- 13:30	チリ (世界ランク17位)	1	$\begin{pmatrix} 0 - 1 \\ 1 - 2 \end{pmatrix}$	3	ベラルーシ (世界ランク22位)
第2試合 ----- 16:00	日本 (世界ランク9位)	7	$\begin{pmatrix} 4 - 0 \\ 3 - 0 \end{pmatrix}$	0	オーストリア (世界ランク29位)
第3試合 ----- 18:30	アゼルバイジャン (世界ランク15位)	4	$\begin{pmatrix} 2 - 0 \\ 2 - 0 \end{pmatrix}$	0	マレーシア (世界ランク23位)

## 【各試合の結果・詳細】

### 第1試合

チリ 1  $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & -2 \end{pmatrix}$  3 ベラルーシ

勝点 0  
0 勝 0 分 1 敗

勝点 3  
1 勝 0 分 0 敗

#### <得点>

チリ : 40分 #4VILLAGRA

ベラルーシ : 8分 #11MIKHEICHYK、50分 #14SILITSKAYA、53分 #11MIKHEICHYK

#### <戦評>

ベラルーシのセンターパスにより前半戦が開始された。序盤から勢いのある攻撃でベラルーシが優位に試合を進め、8分#11MIKHEICHYKが冷静な判断でループシュートを決める。対するチリは、17分にPCを獲得するが得点には結びつかない。その後も、ベラルーシの攻撃が続くがそのまま前半戦を折り返した。後半戦が開始され、40分チリがPCを獲得。ゴール前のこぼれ球を#4VILLAGRAが押し込み同点に追いついた。しかし50分にベラルーシ#11MIKHEICHYKからのパスを#14SILITSKAYAが決めリードする。53分にも#11MIKHEICHYKが得点を決めた。勢いづいたベラルーシはその後も攻め続けるが得点には結びつかず、3対1でベラルーシが初戦を勝利した。

テクニカルオフィサー	SHIN Jung Hee	アンパイア	CLELLAND Irene
ジャッジ	KING Elizabeth		BRUNEKREEF Caroline
	STEWART Antony		

### 第2試合

日本 7  $\begin{pmatrix} 4 & -0 \\ 3 & -0 \end{pmatrix}$  0 オーストリア

勝点 3  
1 勝 0 分 0 敗

勝点 0  
0 勝 0 分 1 敗

#### <得点>

日本 : 6分 #8山本、12分 #12柴田、25分 #10駒澤、30分 #6村上、50分 #9三橋、64分 #5中川、68分 #7大塚

オーストリア :

#### <戦評>

日本のセンターパスにより試合が開始された。開始早々日本が攻め、3分4分と立て続けにPCを獲得するが、オーストリアGK#32ANDERLEが好セーブを見せゴールを守る。日本は巧みなパス回しで相手を崩し、相手陣内に攻め込む。6分左からのセンターリングを#7大塚が合わせキーパーに止められるも、そのリバウンドを#8山本が押し込み先制点を挙げる。その後も日本ペースでゲームは進み、12分#12柴田、25分#10駒澤が追加点を挙げる。一方、オーストリアはカウンターから一気に攻め込むが決定力を欠き得点を挙げる事ができない。30分日本はPCを獲得。#6村上がドラックで左下に決め突き離し、4-0で前半戦を折り返した。

後半戦も日本ペースでゲームは進むが、追加点を挙げる事ができない。オーストリアは、カウンターからPCを獲得するもGK#1浅野に阻まれる。50分、日本は細かいパス回しからサークルインし、#10駒澤のラストパスをGKをかわした#9三橋が得点し5-0とする。その後も64分#5中川、68分#7大塚がゴールを決め7-0で日本が勝利した。

テクニカルオフィサー	SHIN Jung Hee	アンパイア	PRESENQUI Irene
ジャッジ	MARSH Gary		CHURCH Amber
	KING Elizabeth		

### 第3試合

アゼルバイジャン 4  $\begin{pmatrix} 2 & - & 0 \\ 2 & - & 0 \end{pmatrix}$  0 マレーシア

アゼルバイジャン 勝点 3 0勝 0分 0敗  
マレーシア 勝点 0 0勝 0分 1敗

#### <得点>

アゼルバイジャン : 17分、31分 #9ALIYEVA、45分 #11MAMMADOVA、56分 #19MURADI

マレーシア :

#### <戦評>

マレーシアのセンターパスにより前半戦が開始された。8分PCを獲得したアゼルバイジャンはフリックシュートを放つも、マレーシアGK#1YAHYAのファンセーブによって阻まれる。一方のマレーシアも12分PCを獲得。#19SLYVESTERが#14ABDULのボールにさわリシュートをするが、ポストに弾かれ得点にはならない。試合が動いたのは17分。アゼルバイジャン#9ALIYEVAがPCから強烈なフリックシュートを決めた。その後も一進一退の攻防が続くが、31分アゼルバイジャンがまたもPCから#9ALIYEVAがフリックシュートを決め、2-0でアゼルバイジャンのリードのまま前半戦を折り返した。

後半最初にチャンスを作ったのはマレーシア。3分にPCを獲得。しかし、アゼルバイジャンのGK#20SHAHBAZOVAが好セーブでしのぐ。その後もマレーシアペースで試合は進み、7分8分と立て続けにPCを獲得するが、得点を決めることができない。アゼルバイジャンは粘り強い守備からリズムを作り、45分カウンターから#11MAMMADOVAがシュートを決める。さらに、56分#19MURADIがヒットシュートを決め、4-0でアゼルバイジャンが勝利した。

テクニカルオフィサー	KING Elizabeth	アンパイア	ROACH Lisa
ジャッジ	UEDA Koichi		SANDERS Hannah
	SHIN Jung Hee		

### 明日の組み合わせ【男子】

第1試合 13:30	中国 (世界ランク17位)	VS	オーストリア (世界ランク21位)
第2試合 16:00	日本 (世界ランク15位)	VS	チェコ (世界ランク23位)
第3試合 18:30	南アフリカ (世界ランク12位)	VS	ブラジル (世界ランク42位)